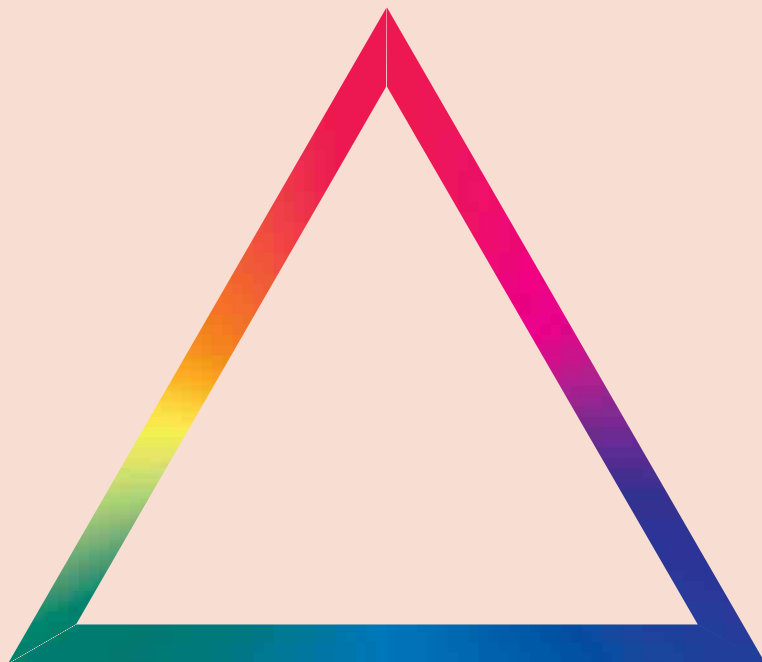


NACHI

第123期 事業報告書

2004年12月1日から2005年11月30日まで



株式会社 不二越

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

第123期(2004年12月1日から2005年11月30日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

経済環境

当期のわが国経済は、自動車や産業機械業界の堅調な生産と設備投資が先導して、製造業を中心に企業業績が向上し、個人消費も底堅く推移するなど、ひき続き景気は回復基調にありました。また、海外におきましては、世界的な原油・原材料価格の高騰など不安定な要素がありましたが、アメリカ経済の底堅い民間需要に加え、中国、アセアン市場の拡大、ヨーロッパ市場の回復などにより、総じて堅調に推移しました。

経営の経過と成果

このような状況のもと、当社グループは、営業、製造、開発の各面で複合・連環型の事業経営の特長を活かし、世界市場において「ナチビジネス」を展開してまいりました。国内外で生産体制・設備の近代化をすすめ、生産性の改善、供給能力の増強にとり組み、自動車や産業機械業界のニーズに応じて、高い機能・精度と信頼性のある商品・技術を提供してまいりました。

表紙のデザインについて

カラフルな三角形は、社名の「不二」に込められた企業理念「正反合」を表わしています。

この結果、当期の売上高は、1,760億円と前期に比べ10.8%増加いたしました。このうち、国内向けの売上高は、1,264億円(前期比12.7%増)、海外売上高は495億円(同6.2%増)であります。

利益面につきましては、原材料、部品価格の高騰や、生産力拡充のための固定費の増加などの影響がありましたが、売上・生産の拡大による操業度の向上に加え、生産性の改善をはじめとしたトータルコストの低減にとり組みました結果、当期の経常利益は120億円と前期に比べて35億円の増益(前期比42.1%増)となりました。これに、特別損失として固定資産売却・除却損等を計上し、当期純利益は51億円となりました。

配当金

当期の利益配当金につきましては、当期の業績を反映し、株主の皆様のご支援とご期待にお応えするため、前期より2円増配して、1株につき7円とさせていただきますと存じます。

今後の取り組み

今後の見通しにつきましては、ひき続き、自動車や産業機械業界が比較的堅調に推移することが予想されますが、一方で、原油・原材料価格の高騰をはじめ、アメリカ、中国

経済の減速、円・ドル相場の変動など、先行き不透明な要因が多く、経営をとりまく環境は予断を許さない状況にあります。

こうした状況下で、当社グループといたしましては、営業、製造、調達、開発、人材、財務のあらゆる面で成長機会開発型の経営を推しすすめ、安定した収益基盤の確立をはかり、一層の利益成長に努めてまいります。

そして、世界のものづくりの分野で信頼される「ナチブランド」を確立し、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらないご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2006年2月

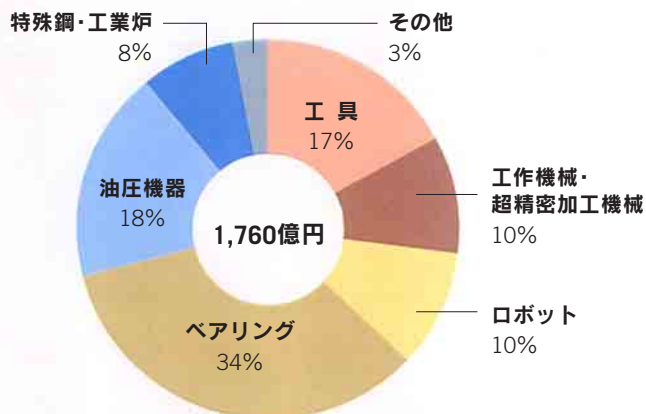
代表取締役社長

井村 健輔

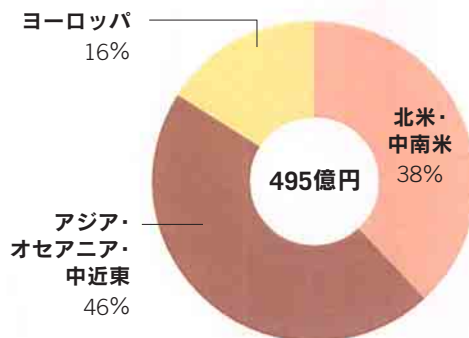


業績の推移

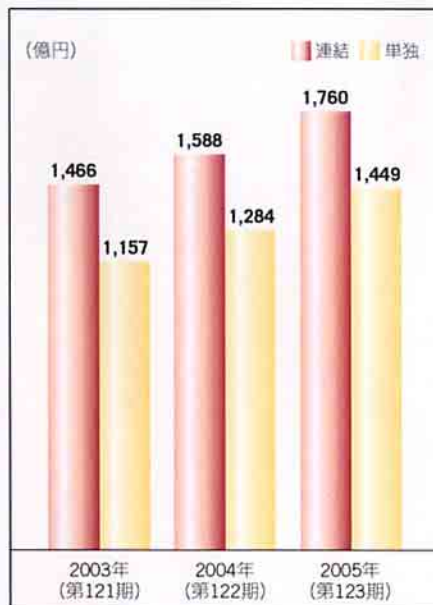
商品別の売上高(連結)



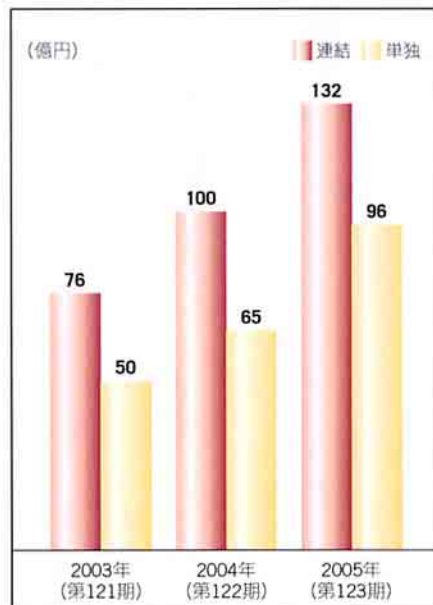
地域別の海外売上構成



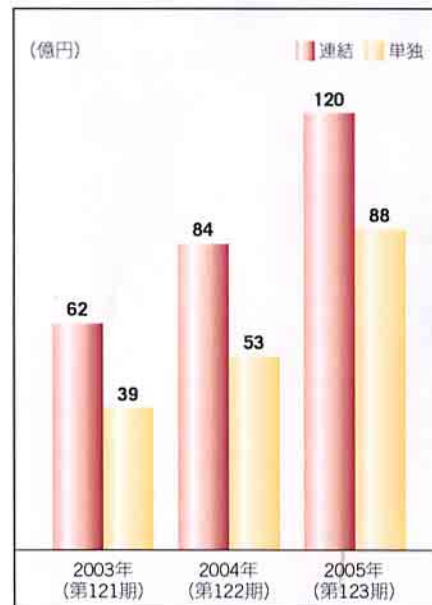
売上高



営業利益



経常利益



トピックス

● 生産体制



産業機械用
油圧ポンプ・モーター工場を増強



大型ロボット専用工場を新設



新工場を建設し
精密ブローチ事業を拡充



● モノづくり部品大賞「機械部品賞」を受賞



高精度エンドミル
「モールド・マイスターボール」

● 不二越ものづくりカレッジを開校



● 欧州拠点(ドイツ)の 機能を充実



● 週刊東洋経済(2005年10月22日号) インタビューを受ける

● ファミリーブランド

商品群ごとに新ブランドを冠して、それぞれの商品がもつ優位性をアピール。ものづくりの世界に、新風を吹き込みます。

機械工具

Symbio
シンビオ

人、環境と“共生”し、工作機械とコラボレーション。
高性能ラウンドツール(ドリル・エンドミルなど)

Anchor
アンカー

機械加工の“頼みの綱”。高精度加工を実現します。
精密工具(ブローチ・ギヤカッターなど)

Tornado
トルネード

するどい切れ味。“旋風”を起こします。
メタルバンドソー



シンビオ
AGミルスクエア

シンビオ
GSミルハードボール

機能部品

Quest
クエスト

無辺に挑戦。高い機能と信頼性を“探究”します。
産業機械用 高性能ベアリング



クエスト
非接触シール付
ボールねじサポート用軸受

Legato
レガート

“しなやか”な動きと力強さを併せ持っています。
産業機械用 高性能油圧機器



レガート
モニタリングスイッチ付
電磁切換弁

ロボット

Presto
プレスト

“敏捷”、素速い身のこなし。正確に流れをつくります。
溶接用・一般搬送用ロボット

Forte
フォルテ

威風堂々。スピーディに“力わざ”を発揮します。
超大型・重可搬ロボット



フォルテ
SC700



プレスト
STシリーズ

Artis
アルティス

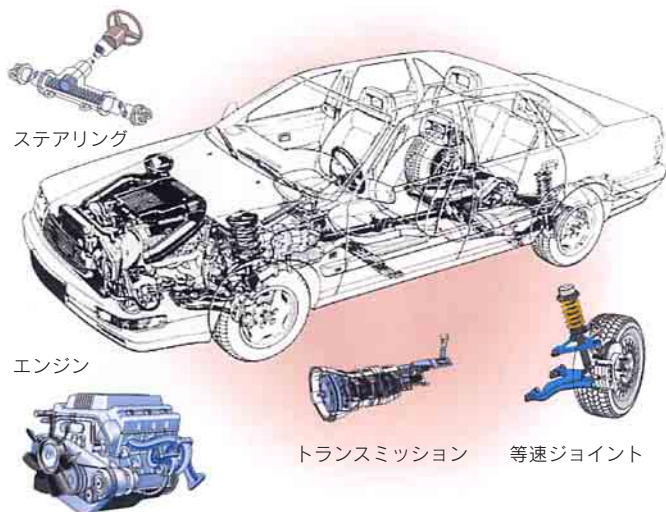
技を究める“精緻”。流線を描きます。
クリーンロボット



アルティス
ガラス基板搬送用ロボット
SJ120C

ものづくりの世界の発展に貢献する ナチビジネスの連環

自動車 安全、快適で、機敏な走りのために



航空機 ジェットエンジン部品加工を、高精度、高能率に



タービンディスク・ブレード

新幹線

高い機能で信頼に応える



車台

ミニショベル

省エネ・コンパクトで大きなパワー



走行モーター

クルマ、航空機、新幹線、ミニショベル、工作機械、携帯電話、
つくる、回す、走る技術。何かを生み出す

機械工具・ロボット事業

高精度・高能率加工、製造ラインの自動化に貢献



精密工具

工作機械



ナノレベルの
超精密加工機械



大型ガラス基板搬送用
ロボット

機能部品事業

安全・快適性を追求



高性能ベアリング

産業機械 高精度、高効率を実現する



工作機械



射出成形機

生活関連 身近なシーンで活躍する



免震システム



DIY



開閉ドーム

電機・電子 家電からITまで



デジタルカメラやDVD
に使用される非球面
レンズ

デジタルカメラ、液晶テレビ、住宅、環境関連

“不二越、不思議。Art in NACHI”

材料・熱処理事業

高機能・高品質を支える



建設機械・産業機械用
の油圧機器



自動車用油圧バルブ



特殊鋼



コーティング・浸炭など表面改質技術



連結決算の概要

連結貸借対照表の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2005年11月30日現在)	前 期 (2004年11月30日現在)
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	79,544	75,375
現金及び預金	10,027	14,060
受取手形及び売掛金	36,850	32,620
たな卸資産	28,336	23,697
そ の 他	4,329	4,996
固 定 資 産	84,427	75,923
有 形 固 定 資 産	63,360	57,456
建物及び構築物	19,444	16,241
機械装置及び運搬具	34,714	31,193
土 地	6,967	6,893
そ の 他	2,233	3,128
無 形 固 定 資 産	532	2,082
投資その他の資産	20,534	16,384
投資有価証券	17,405	11,817
そ の 他	3,128	4,567
資 産 合 計	163,972	151,299

科 目	当 期 (2005年11月30日現在)	前 期 (2004年11月30日現在)
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	88,548	77,904
支払手形及び買掛金	36,334	32,274
短期借入金	28,916	31,633
未 払 費 用	8,715	6,054
そ の 他	14,581	7,941
固 定 負 債	29,364	34,918
社債及び長期借入金	15,983	21,577
退職給付引当金	8,969	9,379
そ の 他	4,411	3,961
負 債 合 計	117,913	112,822
少 数 株 主 持 分	564	605
(資 本 の 部)		
資 本 金	16,074	16,074
資 本 剰 余 金	11,435	11,420
利 益 剰 余 金	16,747	13,037
株 式 等 評 価 差 額 金	6,732	3,305
為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 5,382	△ 5,881
自 己 株 式	△ 112	△ 85
資 本 合 計	45,495	37,871
負債、少数株主持分及び資本合計	163,972	151,299

連結損益計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2004年12月1日から 2005年11月30日まで)	前 期 (2003年12月1日から 2004年11月30日まで)
売 上	176,014	158,891
営 業 利 益	13,252	10,021
経 常 利 益	12,032	8,464
特 別 利 益	310	51
特 別 損 失	2,850	1,648
税金等調整前当期純利益	9,492	6,867
当 期 純 利 益	5,179	4,105

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2004年12月1日から 2005年11月30日まで)	前 期 (2003年12月1日から 2004年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,674	13,929
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,062	△ 8,558
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,779	△ 2,072
現金及び現金同等物の増加額	△ 4,009	3,346
現金及び現金同等物の期首残高	13,191	9,844
現金及び現金同等物の期末残高	9,231	13,191

単独決算の概要

貸借対照表の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2005年11月30日現在)	前 期 (2004年11月30日現在)
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	52,316	49,040
現金及び預金	5,123	8,834
受取手形及び売掛金	28,341	25,120
たな卸資産	15,930	11,973
その他	2,922	3,112
固 定 資 産	82,781	72,750
有 形 固 定 資 産	46,722	40,720
建物及び構築物	14,503	11,888
機械装置及び運搬具	24,816	22,640
土地	5,753	4,674
その他	1,648	1,517
無 形 固 定 資 産	378	284
投資その他の資産	35,679	31,744
投資有価証券	16,554	11,003
子会社株式及び出資金	16,309	15,967
その他	2,815	4,773
資 産 合 計	135,098	121,790

科 目	当 期 (2005年11月30日現在)	前 期 (2004年11月30日現在)
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	68,286	57,522
支払手形及び買掛金	38,425	31,570
短期借入金	14,987	17,278
未払費用	5,865	3,980
その他	9,008	4,692
固 定 負 債	22,427	26,362
社債及び長期借入金	12,830	16,890
退職給付引当金	7,314	8,231
その他	2,283	1,240
負 債 合 計	90,714	83,884
(資 本 の 部)		
資 本 金	16,074	16,074
資 本 剰 余 金	11,435	11,420
利 益 剰 余 金	10,429	7,252
株 式 等 評 価 差 額 金	6,539	3,227
自 己 株 式	△ 95	△ 68
資 本 合 計	44,383	37,905
負 債 及 び 資 本 合 計	135,098	121,790

損益計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2004年12月1日から 2005年11月30日まで)	前 期 (2003年12月1日から 2004年11月30日まで)
売 上	144,929	128,406
営 業 利 益	9,664	6,500
経 常 利 益	8,841	5,304
特 別 利 益	90	53
特 別 損 失	1,498	1,404
税 引 前 当 期 純 利 益	7,433	3,953
当 期 純 利 益	4,480	2,294
前 期 繰 越 利 益	3,395	2,404
当 期 未 処 分 利 益	7,876	4,699

利益処分

(単位 百万円)

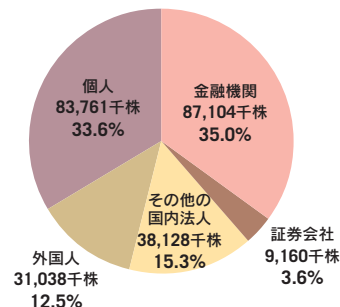
科 目	当 期
当 期 未 処 分 利 益	7,876
これを次のとおり処分いたします。	
利 益 配 当 金 (1株につき7円)	1,741
取 締 役 賞 与 金	95
次 期 繰 越 利 益	6,039

株式の状況 (2005年11月30日現在)

発行済株式の総数 249,193,436株
 株主数 32,216名
 大株主(上位7名)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
トヨタ自動車株式会社	13,182	5.29
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,137	4.87
株式会社UFJ銀行	11,159	4.48
ナチ不二越従業員持株会	10,545	4.23
那智わねい持株会	10,088	4.05
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,117	3.66
株式会社北陸銀行	6,509	2.61

所有者別株式分布



役員 (2006年2月22日現在)

代表取締役社長	井村健輔	常務取締役	柴功安	取締役	伊藤正夫
取締役副社長	明石光生	常務取締役	野見山	取締役	髭右近正幸
取締役副社長	本間博夫	取締役	伊東承平	常勤監査役	中野直人
常務取締役	笠原英紀	取締役	石黒健治	常勤監査役	佐口厚
常務取締役	長尾正弥	取締役	佐々木誠	監査役	井崎邦為
常務取締役	田中幸彦	取締役	寺越秀夫	監査役	福島栄一
常務取締役	飛弾野文英	取締役	中河清		

不二越の由来

不二越は、1928年(昭和3年)、当時ほとんど輸入に頼っていた機械工具の国産化をめざして、富山市に創立されました。創業者・井村荒喜は、「機械工具分野の自立こそ、わが国の産業を発展させる基礎である」という強い使命感にあふれ、この抱負を、創業の精神として「不二越」に表わしました。

不二は、仏典で「善悪不二、邪正一如」あるいは「迷悟不二」というように、現象としては違うもの、反対に見えるものも、より高い次元に立ってその本体を深く見極めれば、もともと一つのものであることを意味します。

すなわち、正に対する反、そして合への昇華を期するものです。越は、北陸の古い呼称「高志」を意味し、私たちがめざしている“Art”につながります。技術を「有規無辺」に伸ばし、企業の価値を高めていくことに通じるものです。

NACHIの由来

NACHIブランドは、日本／大和のルーツである熊野的那智大社に由来し、高い事業意欲を表わしたものです。

1929年(昭和4年)、昭和天皇が国産奨励の産業視察のため関西に巡幸されたおり、大阪市庁で、優秀国産品として、不二越のハクソー(金切鋸刃)をご覧になりました。

初代社長・井村荒喜は、この破格の栄誉にいたく感激し、そのときの陛下のお召艦である最新鋭の国産巡洋艦「那智」の艦形をバックにして、NACHIマークをつくり、商標としました。

創業まもない地方の小企業の製品が天覧に供されたことは、すぐれた着想と研究開発の成果であります。

昭和天皇の即位の御大典と不二越の発足が重なる、新しい時代の潮のなかから生まれた商標です。

会社の概要 (2006年2月22日現在)

設立 1928年12月21日
資本金 160億円
従業員数 2,543名(グループ人員 5,383名)
主要な事業内容 機械工具事業 切削工具、塑性加工工具、切断工具、精密金型、工作機械、超精密加工機械
 機械加工システム
 ロボット事業 ロボットシステム、電子機器
 機能部品事業 ベアリング、油圧機器、カーコントロールバルブ、免震システム
 材料・熱処理事業 特殊鋼、工業炉、コーティング、その他

主な国内事業所

富山本社	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511	☎076 (423) 5111
東京本社	東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル17F) 〒105-0021	☎03 (5568) 5111
東日本支社	東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル17F) 〒105-0021	☎03 (5568) 5280
中日本支社	名古屋市名東区高社2-120-3(ナチ名古屋ビル) 〒465-0095	☎052 (769) 6811
西日本支社	東大阪市本庄西2-3-7(ナチ大阪ビル) 〒578-8522	☎06 (6748) 2510
富山事業所	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具・工作機械 ロボット ベアリング]	☎076 (423) 5111
東富山事業所	富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼] 富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器]	☎076 (438) 4411 ☎076 (438) 8970
滑川事業所	滑川市大掛176 〒936-0802 [プレジジョン カーハイドロリクス 工業炉 コーティング 精密成形]	☎076 (471) 2101

主な国内子会社

株式会社ナチ関東	東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル17F) 〒105-0021	☎03 (5568) 5190
株式会社ナチ関西	東大阪市本庄西2-3-7(ナチ大阪ビル) 〒578-8522	☎06 (6748) 2530
株式会社ナチ東海	名古屋市名東区高社2-120-3(ナチ名古屋ビル) 〒465-0095	☎052 (769) 6911

主な海外拠点



株式メモ

決算期	11月30日
定時株主総会	2月
配当金受領株主確定日	11月30日(中間配当を行なう場合は5月31日)
名義書換代理人	中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝3-33-1
同事務取扱所	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 ☎ 03 (3323) 7111 FAX 0120-78-2031
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店、全国各支店
株式名義書換手数料	無料
ホームページ アドレス	http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/

単元未満株式の買い増し請求のご案内

2005年2月から、「単元未満株式の買い増し制度」を導入しました。単元未満株式(1,000株未満)をご所有の株主様が、1単元の株式の数(1,000株)にするための不足分を買い増しいただける制度です。

また単元未満株式の売却を希望される株主様につきましても、従来どおり買取請求ができます。

お手続きの詳細につきましては、左記の名義書換代理人までお問い合わせください。

(株券保管振替制度をご利用の場合は、お取引の証券会社にお問い合わせください。)

不二越、不思議。Art in NACHI

わくわくする技術、それはアート。

“Art”を辞書でひくと 芸術、技術、技芸という意味があります。
鍛え抜かれた肉体、高い精神から創り出される“技(わざ)”。演じるすべてがアートでありたい。
造る、回す、走る技術。something(何か)を生み出す“ものづくりの不二越、不思議。”
私たちは Art in NACHI を提案してまいります。

NACHI